看護職員の負担の軽減及び処遇の改善への取り組みについて

当院では、看護職員等が専門性を必要とする業務に専念し、患者さんに提供する看護等の質が高められるよう職場環境の充実を図ることを目的とする取り組みを実施しております。患者様、ご家族の方々にもご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 看護職員の負担の軽減及び処遇改善に関する体制

- 1) 看護職員の負担軽減及び処遇改善に関する責任者の配置
- 2) 看護職員の負担軽減及び処遇改善に関する計画
- 3) 看護職員の勤務状況の把握
- 4) 病院掲示、病院ホームページで周知

項目	取り組み
①夜勤	<ul style="list-style-type: none">・夜勤明けの翌日は、原則休日（夜勤専従者除く）・11時間以上勤務間隔の確保・看護補助者の夜間配置
②子育て中、職員に対する配慮	<ul style="list-style-type: none">・休日勤務の配慮（平均化に努める）・子の行事、受診などの希望配慮・ワークライフバランスを考慮し役割業務の配慮
③勤務表作成	<ul style="list-style-type: none">・連続勤務の調整・業務に必要な研修は勤務扱い・早出、遅出勤務の調整・年休消化、勤務希望の配慮と平均化

(2) 他職種との業務分担

①病棟内の環境整備	<ul style="list-style-type: none">・備品、物品の補充、洗浄業務など周辺業務を一部、サポートスタッフによる業務の効率化・リネン交換は一部、委託業者が実施し業務軽減・洗濯物は患者の状況、背景に応じて委託業者し業務軽減
②薬剤部	<ul style="list-style-type: none">・病棟担当薬剤師の配置により内服薬管理及び服薬指導を強化・病棟配置薬などの一部管理業務を担う・注射薬のセット
③リハビリテーション部	<ul style="list-style-type: none">・リハビリ前後の排泄介助、移動搬送・言語聴覚士による摂食嚥下訓練、状態観察を実施しながら食事介助の実施・病室訪室時、同室者のコールの場合、可能な内容は対応する
④地域連携室	<ul style="list-style-type: none">・転院・紹介入院対応を病棟と調整、他職種と連携図り看護師業務の軽減を図る
⑤その他	<ul style="list-style-type: none">・記録物の負担軽減のため、様式や必要性の見直し